

## NPO法人との連携による体験農園の実施

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	青森県平川市 <small>ひらかわし</small> 金屋 <small>かなや</small>			
協定面積	田	畑(100%)	草地	採草放牧地
76.5ha	-	りんご	-	-
交付金額 782万円	個人配分			20%
	共同取組活動分 (80%)	担当者活動経費		10%
		集落マスタープランの将来像を実現するための活動経費		17%
		水路・農道等の維持管理費		14%
		地域づくり活動経費		25%
		交付金の積立・繰越(体験農園雨よけハウス)		5%
		その他(事務経費・予備費)		9%
協定参加者	農業者 191人、NPO法人 1団体			

### 2. 集落マスタープラン及び農用地保全マップの概要

集落の基幹作物がりんごであることから、山間部にりんごを作付けしている農家が多く、高齢化も進んでおり作業も思うように進まない状況にある。更に地域の防除組織等の構成員も高齢化が進んでおり、存続が危ぶまれている。そのため、後継者の育成を進めながら担い手を確保し、将来にわたって農業生産活動等を継続するために集落が合意し、協定締結に至った。

また、山間地域に特に多く見られる遊休農地を活用し、体験農園の開設をNPO法人と連携して進めるとともに、伝統ある農村景観や伝統行事についても次世代へ継承していくように努めていくこととしている。

#### [農用地保全マップの概要]

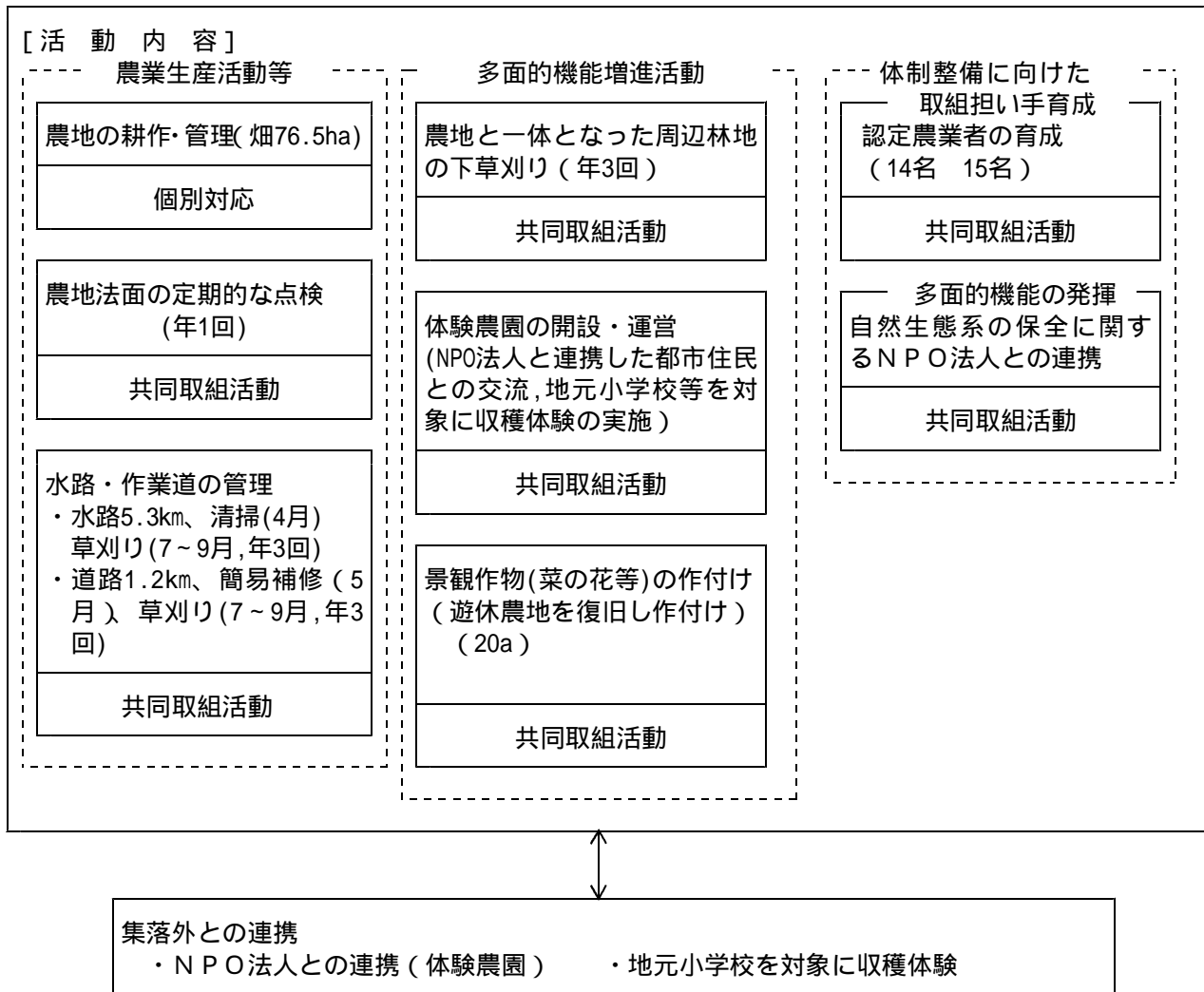
農道について、農業用機械等の通行に支障が出ないように簡易補修(砂利投入など)の実践を計画している。



体験農園さくらんぼの植え付け



水路の補修・整備作業



### 3. 取り組むべき事項の活動内容

高齢化や後継者不足に対応するため、法人化に向けた組織づくり及び担い手の育成・確保を重点課題とし、認定農業者1名の増加に取り組む。また、NPO法人尾上町蔵保存利活用促進会と連携し、農家蔵めぐりや修学旅行生の農家民泊、体験農園を通じた都市住民との交流への取り組みを行うこととしている。

さらに、地元保育園、小学校と連携し収穫体験にも取り組む。

#### [平成21年度まで取り組む目標]

認定農業者制度の啓蒙及び育成・確保(目標14名 15名)

体験農園の充実(NPO法人、都市住民との連携)

地元保育園、小学校児童による収穫体験

簡易な休憩所、水回り、トイレ等の設置

育成管理、施肥、防除等の実施

山間部に菜の花の植え付け(20a)

雨よけハウスを体験農園(さくらんぼ)に設置(10a)

